



2024年6月13日

各 位

会 社 名 第一生命ホールディングス株式会社  
代表者名 代表取締役社長 CEO 菊田 徹也  
(コード番号：8750 東証プライム)  
問合せ先 経営企画ユニット IRグループ  
(TEL 03-3216-1222(代))

(訂正)

「2024年3月期 決算補足資料（第一生命ホールディングス株式会社分）」の  
一部訂正に関するお知らせ

2024年5月15日に公表した「2024年3月期 決算補足資料（第一生命ホールディングス株式会社分）」について、一部訂正がありましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 訂正内容

「2024年3月期決算報告 財務・業績の概況」における2024年3月末「連結総資産」の金額及び増減率の表記に誤りがあることが判明いたしましたので、これを訂正いたします。

2. 訂正箇所（該当箇所をハイライトしております）

「2024年3月期決算報告 財務・業績の概況」 「②資産の状況等」 欄の「2024年3月末」における「連結総資産」金額及び増減率

【訂正前】

②資産の状況等

		2023年3月末	2023年9月末	2024年3月末
連結総資産	(億円)	616,536 (△ 6.4)	653,974 (+ 2.3)	674,692 (+ 9.4)
連結実質純資産額	(億円)	72,650 (△ 30.3)	62,725 (△ 11.4)	75,326 (+ 3.7)
連結ソルベンシー・マージン比率	(%)	704.1	653.6	692.6

(注)2023年3月末の連結総資産は、TAL、パートナーズ・ライブにおいて、IFRS17を適及適用したもの

\* ( )内は前年同期比増減率

【訂正後】

②資産の状況等

		2023年3月末	2023年9月末	2024年3月末
連結総資産	(億円)	616,536 (△ 6.4)	653,974 (+ 2.3)	675,403 (+ 9.6)
連結実質純資産額	(億円)	72,650 (△ 30.3)	62,725 (△ 11.4)	75,326 (+ 3.7)
連結ソルベンシー・マージン比率	(%)	704.1	653.6	692.6

(注)2023年3月末の連結総資産は、TAL、パートナーズ・ライブにおいて、IFRS17を適及適用したもの

\* ( )内は前年同期比増減率

以 上

# 2024年3月期 決算報告

2024年5月15日

第一生命ホールディングス株式会社



Dai-ichi Life  
Holdings



● 本日のポイント

P.2

※グループ各社のデータ等につきましては、当社HPにて掲載いたします。

<https://www.dai-ichi-life-hd.com/investor/library/index.html>

主要為替レート(TTM)

	米ドル/円	ユーロ/円	豪ドル/円
2024/3末	151.41円	163.24円	98.61円
2023/12末	141.83円	157.12円	96.94円
2023/3末	133.53円	145.72円	89.69円
2022/12末	132.70円	141.47円	89.57円

グループ各社略称・出資比率・決算期

国内保険事業			出資比率	決算期
DL	第一生命		100%	4-3月
DFL	第一フロンティア生命		100%	
NFL	ネオファースト生命		100%	
ipet	アイペット		100%	
海外保険事業				
PLC	プロテクティブ	[米国] Protective Life Corporation	100%	1-12月
TAL	TAL	[豪州] TAL Dai-ichi Life Australia	100%	4-3月
PNZ	パートナーズ・ライフ	[ニュージーランド] Partners Group Holdings	100%	
DLVN	第一生命ベトナム	[ベトナム] Dai-ichi Life Insurance Company of Vietnam	100%	
DLKH	第一生命カンボジア	[カンボジア] Dai-ichi Life Insurance (Cambodia)	100%	1-12月
DLMM	第一生命ミャンマー	[ミャンマー] Dai-ichi Life Insurance Myanmar	100%	
SUD	スター・ユニオン・第一ライフ	[インド] Star Union Dai-ichi Life Insurance Company	45.9%	4-3月
PDL	パニン・第一ライフ	[インドネシア] PT Panin Dai-ichi Life	40%	
OLI	オーシャン・ライフ	[タイ] OCEAN LIFE INSURANCE PUBLIC COMPANY	24%	1-12月
DLRe	Dai-ichi Re	[バミューダ] Dai-ichi Life Reinsurance Bermuda	100%	
その他事業(アセットマネジメント事業)				
AMOne	アセットマネジメントOne		49%(議決権) 30%(経済持分)	4-3月
VTX	バーテックス・インベストメント・ソリューションズ		100%	

## 連結業績

## グループ修正利益は前期を大幅に上回る水準、期初予想を上振れて着地

グループ修正利益	3,193億円 国内 2,155億円 海外 897億円
グループ新契約業績	新契約ANP 5,029億円 新契約価値(概算値) 545億円
資本効率	修正ROE 8.2% ROEV(概算値) 26.8%

- ▶ 前期比+87%(対期初予想対比:+18%)  
国内 DL(新型コロナ関連支払)・DFL(新契約費用)ともに前期の減益要因が改善し、大幅増益  
海外 TALが堅調な利益進捗だった他、PLCで米銀破綻影響からの反動増もあり対前期増益
- ▶ 前期比+26% ※為替影響除く  
国内・海外ともに前期を上回る実績。特にDFLは年間通じて販売好調を維持し、グループを牽引
- ▶ 前期比△30%  
PLC・DLVNの不調が響き前期比で減少。DLは△54億円にとどまる  
国内株式の時価上昇が純資産の増加要因となるも、修正利益が増益となったことで、8%超を確保  
主にDLで国内金利上昇や株式時価上昇に伴い前期比で上昇

## 2025/3期予想

## グループ修正利益は増益、グループ新契約価値はDLの販売増で回復を見込む

グループ修正利益	3,400億円程度
グループ新契約価値	1,050億円程度

- ▶ DLは運用収益の増加に伴い約2,150億円の利益を確保
- ▶ DFLや海外事業の利益成長(+300億円弱)を見込む
- ▶ DLの販売回復やTALにおける新契約増加を見込み、前期比+約500億円の改善を予想

## 株主還元

## 24/3期DPSは、増益と配当性向引上げにより、前期比で大幅増配を決定<sup>(1)</sup>

DPS	24/3期実績 113円
	25/3期予想 122円

- ▶ グループ修正利益の増益に加え、新たな配当性向40%を早期適用。前期比27円増配の113円
- ▶ 25/3期DPSは、増益予想に基づき、122円(24/3期比 +9円)への増配を見込む

(1) 2024年度より開始した中期経営計画における配当性向(40%)を2023年度実績に基づく配当支払いに早期適用。6月の株主総会の決議を経て確定。

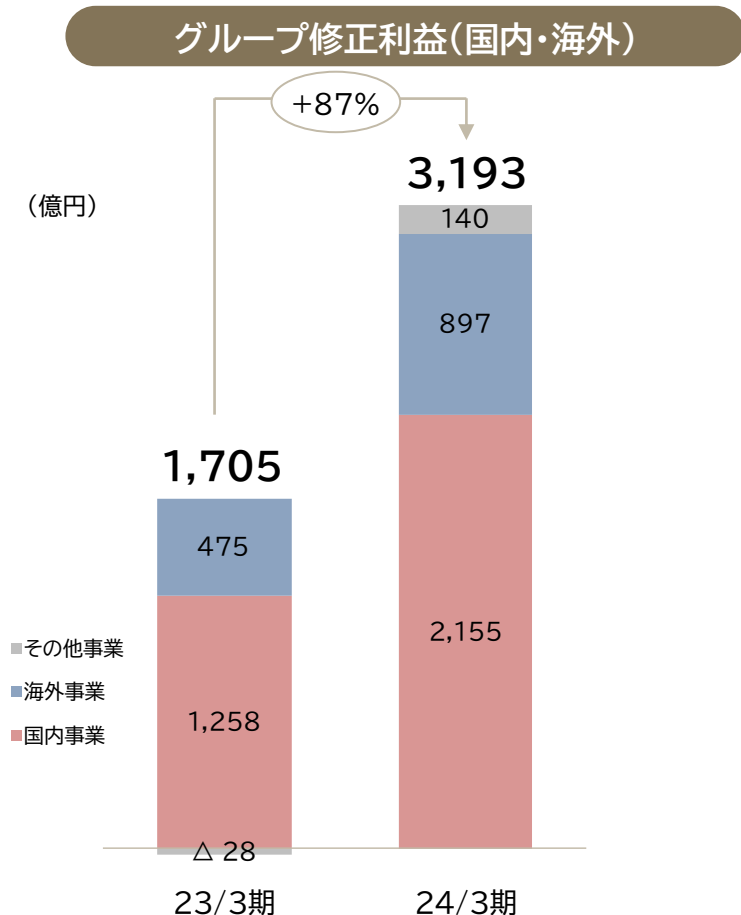
# 決算のポイント – グループ修正利益（国内・海外別進捗状況）

## 国内事業全体の通期業績予想を上回り着地

DFLは、利益の下押しとなっていた新契約獲得費用が下期に改善したことで通期予想を超過。DL運用収支が円安や株式・投資信託の増配による利配収入の増収を受け、3Qまでの進捗上振れのまま着地し、国内全体で期初予想を大きく上回った

## 海外事業全体の通期業績予想に到達

1QにFRC<sup>(1)</sup>破綻に伴う損失を計上したPLCは通期予想に未達。TALはTLIS（旧Westpac Life）の利益貢献が想定を上回る等、堅調な利益進捗で通期予想を大幅に超過達成



## 対通期業績予想の達成状況(国内・海外)

		グループ修正利益	達成率 (対通期業績予想)	(参考) 前期比
グループ連結		3,193億円	118%	+87%
国内事業		2,155億円	113%	+71%
DL	株式や投資信託を中心に利配収入が上振れた他、円安影響等を背景に運用収支が上振れ、通期業績予想を上回る着地	2,028億円	110%	+22%
DFL	販売好調による新契約関連費用(代理店手数料支払い等)負担が、再保険の活用等により下期に改善し、通期予想を超過	115億円 出再ブロックを含めたコア利益 223億円	128%	-
海外事業		897億円	106%	+85%
PLC	営業利益の下振れに加えて、期初のFRC破綻などの一過性要因により年間予算は未達	298億円	75%	+494%
TAL	TLIS(旧Westpac Life)からの利益貢献をはじめ堅調な基礎的収益が下支えし、通期予想を大きく上振れて着地	440億円	176%	+55%

(1) FRC:ファーストリパブリックバンク

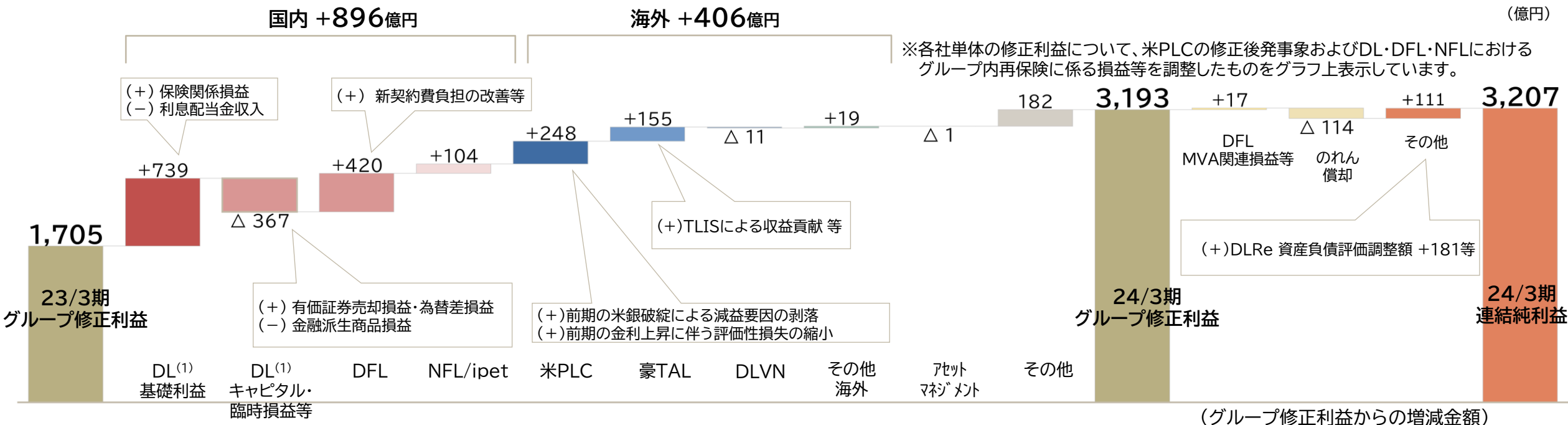
(2) 事業別・各社別の修正利益については、米PLCの修正後発事象およびDL・DFL・NFLにおけるグループ内再保険に係る損益等を調整した数値を表示

# 決算のポイント – グループ修正利益・連結純利益(前期比増減)

- ▶ グループ修正利益は前期比+87%の3,193億円。DLが利配収入の減少や金融派生商品損益の悪化を保険関係損益の改善で相殺し前期比で増益。DFLは新契約販売に伴う費用負担が改善し、前期比増益。PLCは金利上昇に伴う評価性損失が縮小した他、前年の米銀破綻による損失影響が剥落し前期比で増益。TALはTLISからの収益貢献が順調に基礎的収益力の増加に寄与、前期比で増益となった。
- ▶ 連結純利益は、上記に加えDLReの資産負債評価調整額(その他包括利益)等の増益要因もあり、前期比+85%の3,207億円

## グループ修正利益・前期比変動要因

## グループ修正利益・連結純利益の差異



														(グループ修正利益からの増減金額)			
24/3期	3,310	Δ1,281	115	11	298	440	140	19	35	104	3,193	+17	Δ114	+111	3,207		
23/3期	2,571	Δ914	Δ304	Δ91	50	284	151	0	37	Δ77	1,705	+232	Δ90	Δ109	1,737		

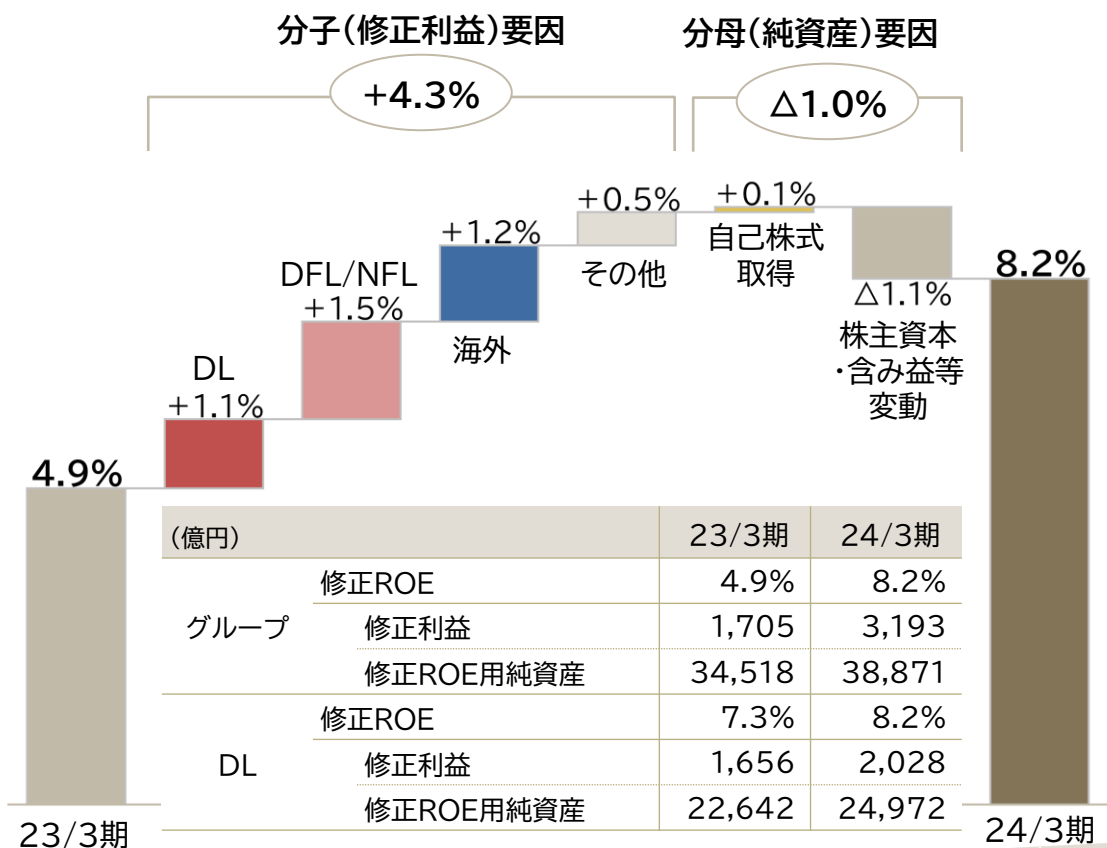
(1) 基礎利益は税前を記載しており、DLにおける法人税等の変動は、キャピタル・臨時損益等に含まれる  
 (2) 24/3期からTAL・PNZがIFRS17を適用したことに伴い、前期(23/3期)の数値についてIFRS17ベースに遡及修正し、グループ連結の数値についても修正を反映



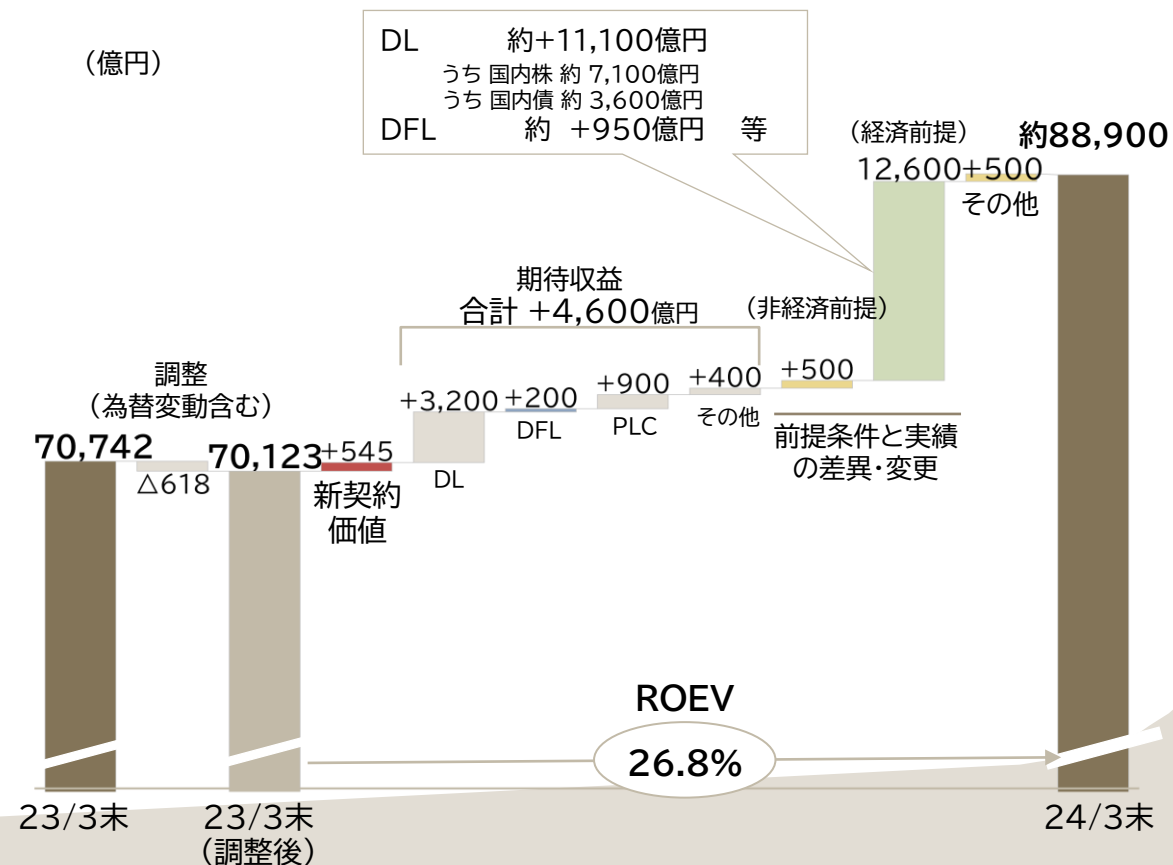
# 決算のポイント - 資本効率:グループ修正ROE・グループROEV

- ▶ グループ修正ROEは、株価上昇で純資産が増加したものの、グループ修正利益が増益となったことで前期比+3.3%pt上昇の8.2%
- ▶ グループROEVは、国内金利の上昇および国内株式の評価額が株価上昇により増加したこと等を背景にDLを中心に増加ROEVは前期比+22.9%pt上昇<sup>(1)</sup>の26.8%

## グループ修正ROE



## グループROEV(概算値)



(1)前期のROEVは旧基準



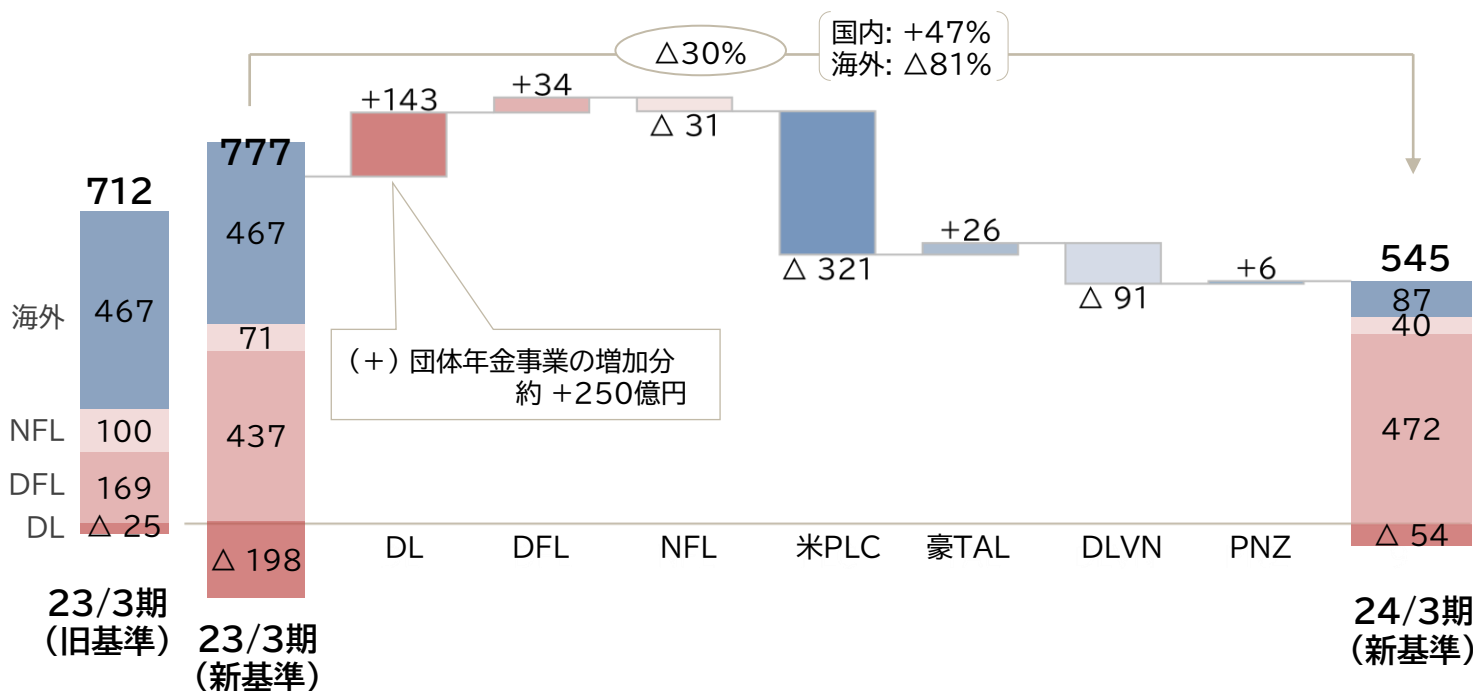


# 決算のポイント - 新契約業績(グループ新契約価値)

- ▶ グループ新契約価値は、新基準移行したDFLが堅調に推移するも、団体年金事業の増加分を除いたDLやPLCの不調が響き前期比で△30%の545億円
- ▶ 国内3社は新基準での計測。DLは、団体年金事業のVNBは増加も、それを除いた新契約価値は前期比で減少しており、元受商品の販売量に課題。DFLは、年間を通じて高い販売量を維持したことで、前期比増加。海外各社は旧基準での算出。PLCでは一部商品の新契約価値がマイナスとなった影響により前期比で大幅なマイナスとなった。DLVNにおける販売モメンタムの低下に伴う銀行チャネルの販売不振の影響もあり、海外全体で前期比△81%と大幅減となった。

### グループ新契約価値<sup>(1)</sup>の変動要因

(億円)



### 各社毎の新契約価値の増減要因

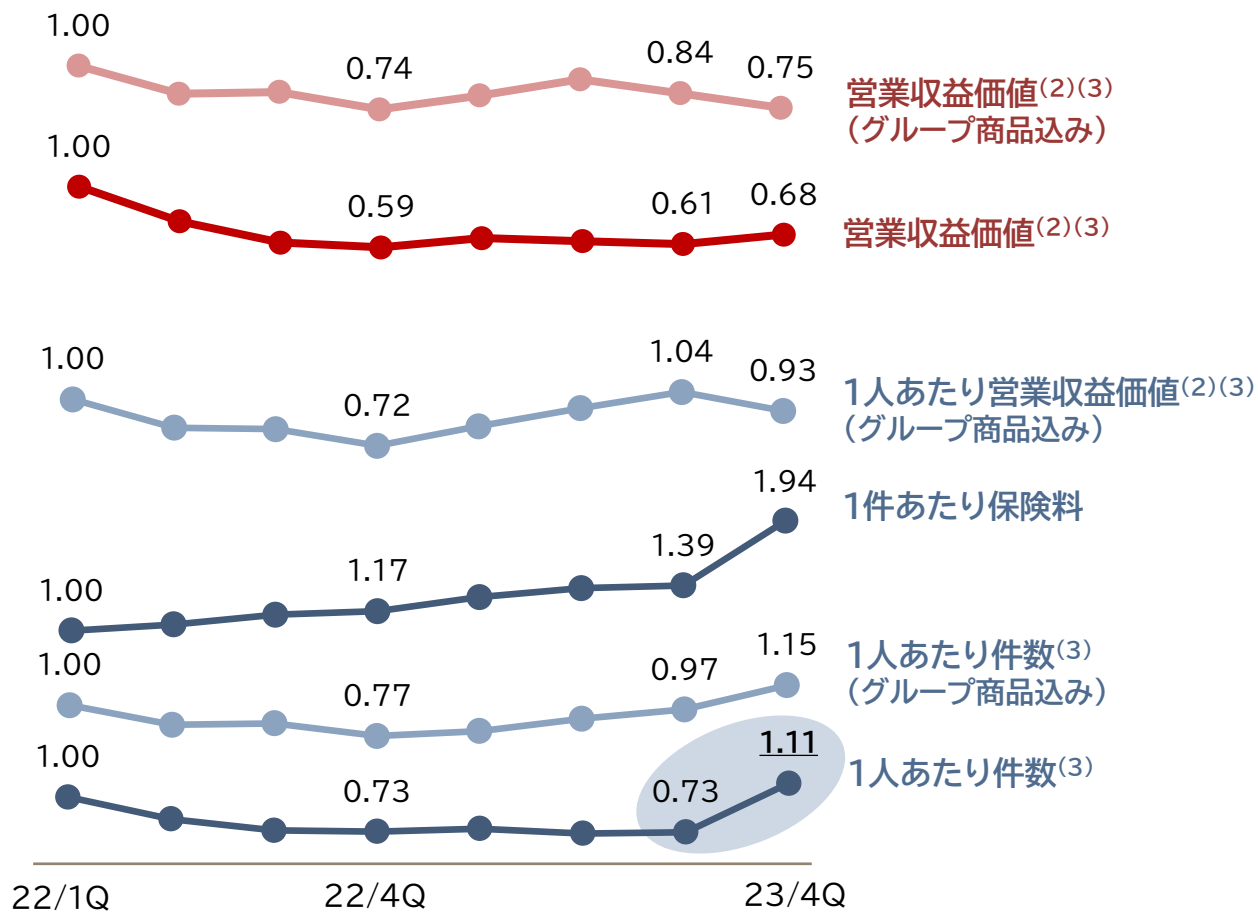
DL	(+) 団体年金の受託資産残高や金利上昇の影響により増加 (-) MOCE増加
DFL	(+) 販売量の増加に伴う増加
NFL	(-) 販売商品の小口化に伴う新契約マージンの低下
PLC	(-) 一部商品の新契約価値がマイナス
TAL	(+) 販売量の増加に伴う増加
DLVN	(-) 銀行チャネルにおける販売モメンタム低下による販売量減

(1) 概算値

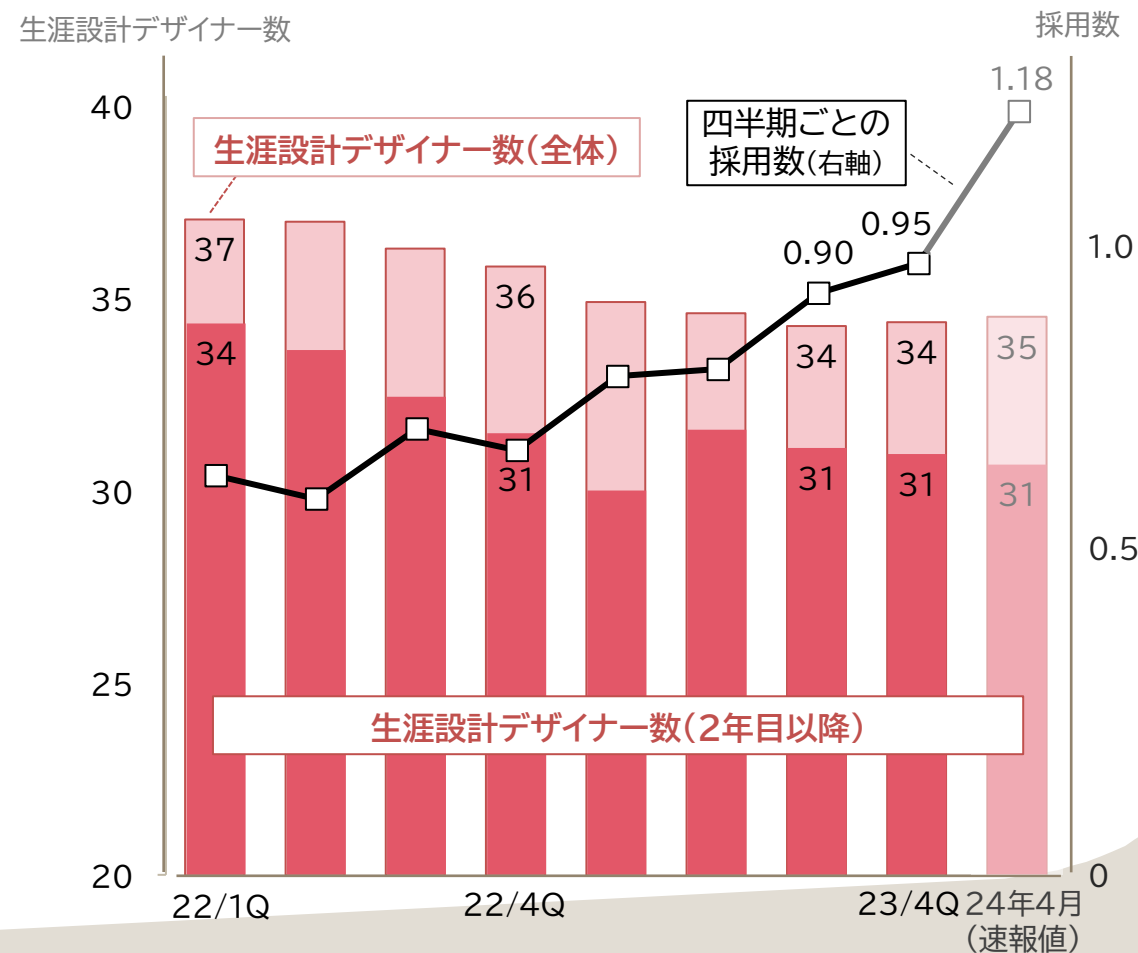
# 決算のポイント – 新契約業績（DL生涯設計デザイナーチャネル）

- ▶ 24/3期は、1月以降の新商品発売により活動量が顕著に増加しており、今後、主力商品への展開につなげていく
- ▶ 生涯設計デザイナーの採用数は着実に増加し、陣容数は下げ止まり（2024年4月の入社数は四半期1,000人に到達）

DL営業収益価値の推移（生涯設計デザイナーチャネル）<sup>(1)</sup>



DL生涯設計デザイナー数の推移（千人）

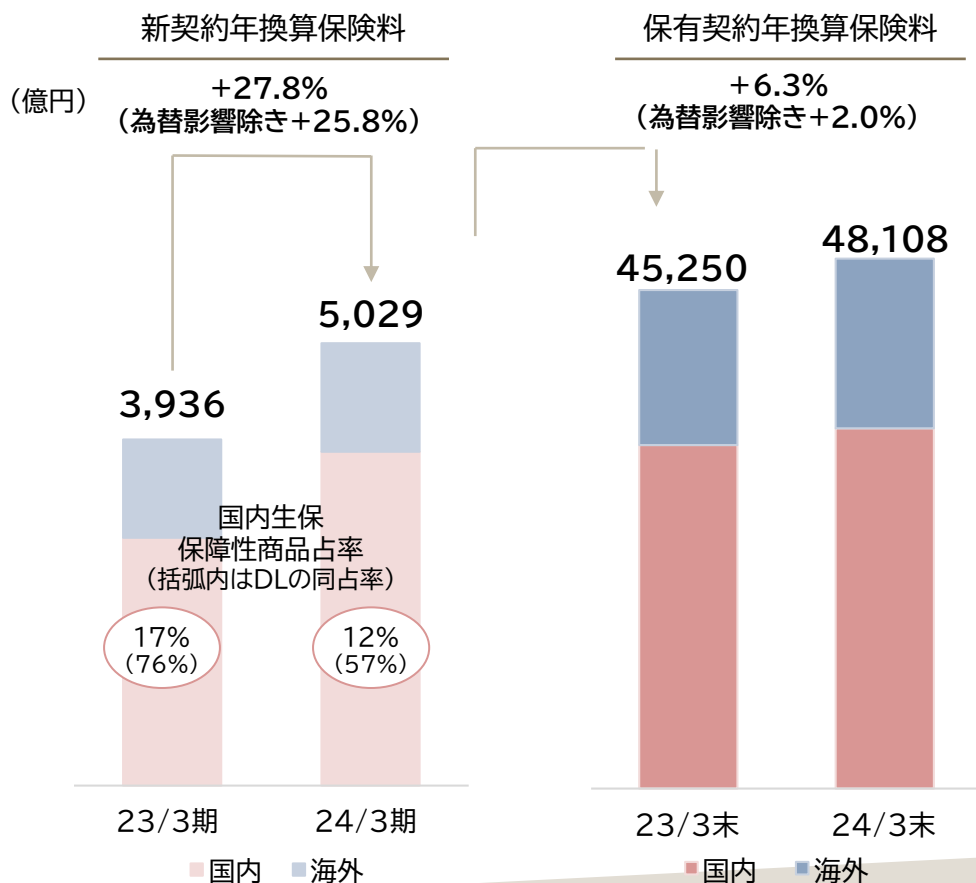


(1)2022年度1Qを1として指数化した数値 (2)営業部門の獲得収益を表す当社独自の指標。コスト控除前の経済環境の変動要因を除外した数値 (3)1年目を除く生涯設計デザイナー数を分母として計算

# 決算のポイント – 新契約・保有契約年換算保険料

- ▶ 新契約ANPはグループ全体で、前期比+28%の5,029億円(為替影響除き +26%)
- ▶ 国内は、DFLが高い金利水準が続く米ドル建て商品等を中心に好調な販売を維持し全社を牽引、NFLも前期を上回り、国内全体で前期比+35%。DL生涯設計デザイナーチャンネルにおけるDL自社商品の販売では、新商品発売の効果もあり、前期比でプラスを確保
- ▶ 海外は、DLVNで新契約業績が低下も、PLCがリタイアメント事業での販売好調を要因に増収、為替影響除きで前期比+3% (為替影響含み +10%)

## 新契約・保有契約年換算保険料(ANP)の状況



(億円)	新契約年換算保険料			保有契約年換算保険料		
	23/3期	24/3期	前期比	23/3末	24/3末	前期末比
<b>国内4社計</b>	<b>2,805</b>	<b>3,787</b>	<b>+35.0%</b>	<b>31,196</b>	<b>32,634</b>	<b>+4.6%</b> (+2.0%)
DL	462	575	+24.5%	19,977	19,494	△2.4%
うち第三分野	295	268	△9.1%	7,019	6,904	△1.6%
DFL	2,207	3,012	+36.5%	9,644	11,775	+22.1%
うちDLチャンネル販売	594	684	+15.1%			(+13.7%)
NFL	120	131	+9.4%	1,248	1,001	△19.8%
うちDLチャンネル販売	77	51	△33.5%			
ipet	15	67	+335.0%	325	362	+11.2%
<b>海外6社計</b>	<b>1,130</b>	<b>1,242</b>	<b>+9.9%</b> (+2.9%)	<b>14,053</b>	<b>15,474</b>	<b>+10.1%</b> (+2.1%)
PLC	646	836	+29.5%	6,805	7,662	+12.6%
TAL	99	136	+36.8%	5,496	6,013	+9.4%
PNZ	7	37	+423.2%	500	559	+11.7%
			(+383.9%)			(+3.4%)
DLVN	369	219	△40.8%	1,242	1,220	△1.7%
			(△43.2%)			(△5.7%)
DLKH/DLMM	7.7	12.6	+63.3%	9.0	18.1	+101.8%
			(+52.9%)			(+89.0%)
<b>第一生命グループ計</b>	<b>3,936</b>	<b>5,029</b>	<b>+27.8%</b> (+25.8%)	<b>45,250</b>	<b>48,108</b>	<b>+6.3%</b> (+2.0%)

増減率の下段()は為替変動の影響を除く変化率

# 2025年3月期 通期業績予想



▶ グループ修正利益は、DLの有価証券売却益の増加や、DFLの新契約費の減少、PLCの一過性減益要因(米銀破綻)からの回復等で、3,400億円程度を予想

## 2025年3月期 通期業績予想

(億円)	25/3期 通期予想	24/3期 通期実績比	(%)
<b>連結経常収益</b>	<b>89,220</b>	<b>△ 21,061</b>	<b>△ 19%</b>
第一生命	37,920	△ 2,950	△ 7%
第一フロンティア生命	33,990	△ 9,948	△ 23%
米プロテクティブ (百万米ドル) <sup>(1)</sup>	10,680	△ 2,851	△ 21%
豪TAL (百万豪ドル) <sup>(1)</sup>	7,500	△ 1,073	△ 13%
<b>連結経常利益</b>	<b>5,620</b>	<b>+ 230</b>	<b>+ 4%</b>
第一生命	4,030	+ 117	+ 3%
第一フロンティア生命	450	+ 240	+ 114%
米プロテクティブ (百万米ドル) <sup>(1)</sup>	380	+ 243	+ 177%
豪TAL (百万豪ドル) <sup>(1)</sup>	560	△ 50	△ 8%
<b>連結純利益<sup>(2)</sup></b>	<b>3,230</b>	<b>+ 23</b>	<b>+ 1%</b>
第一生命	2,180	+ 142	+ 7%
第一フロンティア生命	280	+ 124	+ 79%
米プロテクティブ (百万米ドル) <sup>(1)</sup>	310	+ 194	+ 167%
豪TAL (百万豪ドル) <sup>(1)</sup>	390	△ 40	△ 9%
<b>グループ修正利益</b>	<b>3,400程度</b>	<b>+ 207</b>	<b>+ 6%</b>
<b>グループ新契約価値</b>	<b>1,050程度</b>	<b>+ 505</b>	<b>+ 93%</b>
<b>1株あたり配当(円)</b>	<b>122</b>	<b>+ 9</b>	<b>+ 8%</b>
(参考)基礎利益	5,300程度	+49	+ 1%
第一生命	2,800程度	△ 510	△ 15%

## [参考] 2024年3月期実績・対業績予想

23/3期 <sup>(3)</sup> 通期実績	24/3期 通期実績	前期比	(%)	24/3期 通期予想	対通期予想 達成率
95,087	110,281	+ 15,194	+ 16%	102,010	108%
41,398	40,870	△ 528	△ 1%	35,650	115%
39,992	43,938	+ 3,946	+ 10%	42,330	104%
12,931	13,531	+ 600	+ 5%	10,280	132%
8,320	8,573	+ 253	+ 3%	8,290	103%
3,875	5,390	+ 1,515	+ 39%	4,650	116%
3,535	3,913	+ 377	+ 11%	3,490	112%
139	210	+ 70	+ 51%	190	111%
190	137	△ 52	△ 27%	260	53%
423	610	+ 186	+ 44%	390	156%
1,737	3,207	+ 1,470	+ 85%	2,730	117%
1,656	2,038	+ 382	+ 23%	1,830	111%
64	156	+ 91	+ 141%	150	104%
138	116	△ 22	△ 16%	200	58%
304	430	+ 126	+ 41%	270	159%
1,705	3,193	+ 1,488	+ 87%	2,700程度	118%
777	545	△ 232	△ 30%	250程度	218%
<b>86</b>	<b>113</b>	<b>+ 27</b>		<b>86</b>	
3,634	5,251	+ 1,617	+ 44%	4,300程度	122%
2,571	3,310	+ 738	+ 29%	2,800程度	118%

(1) 米PLCおよび豪TALの数値は、各国の会計基準で作成した財務諸表を、当社の開示基準に準じて組み替えた上で開示 (2) 親会社株主に帰属する当期純利益

(3) TAL・PNZがIFRS17を適用したことに伴い、前期(23/3期)の数値についてIFRS17ベースに遡及修正(グループ修正利益についても遡及修正を反映)

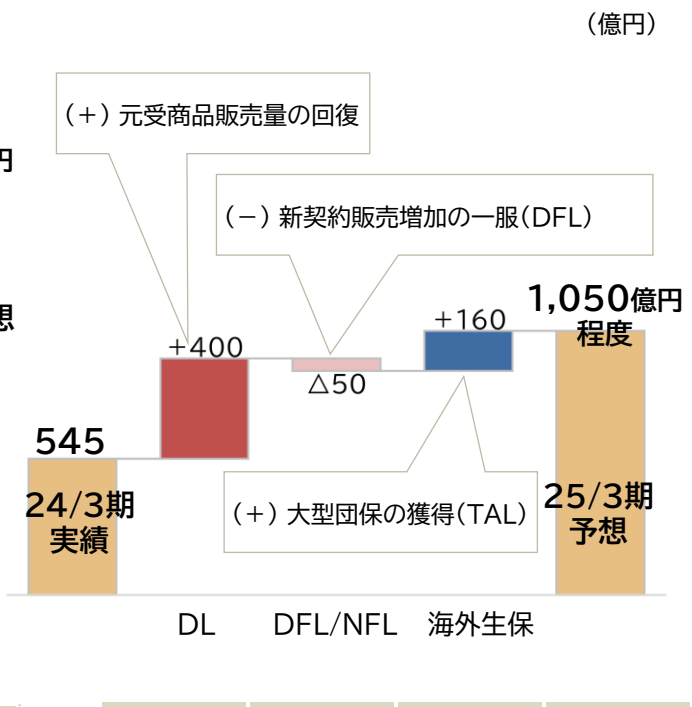
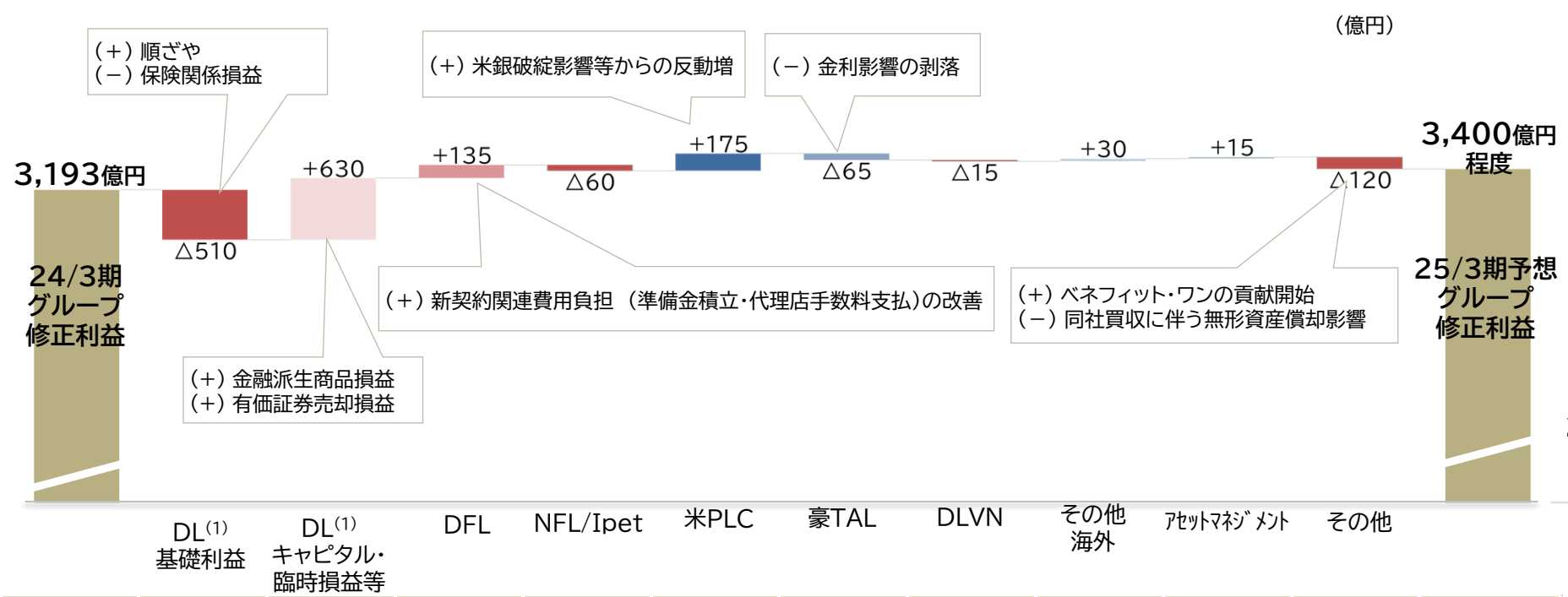


# 2025年3月期 グループ修正利益・新契約価値予想

- ▶ DLは保険関係損益の減少に伴い基礎利益は減少も、株式売却に伴う有価証券売却益の増加や金融派生商品損益の改善により相殺し増益となる見通し  
DFL・PLCはそれぞれ前期に利益の下押しとなった要因が改善し増益を見込む。また、FY2024より連結を開始するベネフィット・ワンからの利益貢献が開始するものの、同社買収に伴い生じた無形資産の償却も同時に発生。なお、PLCとTAL・PNZは新たな定義に基づき当期の修正利益を算定する(P38参照)
- ▶ グループ新契約価値は、新商品の投入や更なる採用プロセスの定着等により元受商品の販売量の拡大を見込むDLで、前期比増加を見込む一方で、DFLは販売量の一服により前期比で減少を想定。海外は、TALで大型団体保険の獲得が見込まれ増加する見通し

### グループ修正利益予想・前期比変動要因

### グループ新契約価値予想・前期比変動要因



	DL(1) 基礎利益	DL(1) キャピタル・臨時損益等	DFL	NFL/Ipet	米PLC	豪TAL	DLVN	その他海外	アセットマネジメント	その他	合計
25/3期予想	2,800	△650	250	△60	475	375	125	50	50	△10	3,400程度
24/3期	3,310	△1,281	115	11	298	440	140	19	35	104	3,193

	DL	DFL/NFL	海外生保	合計
25/3期予想	350	450	250	1,050程度
24/3期	△54	512	87	545

(1) 基礎利益は税前を記載しており、DLにおける法人税等の変動は、キャピタル・臨時損益等を含める

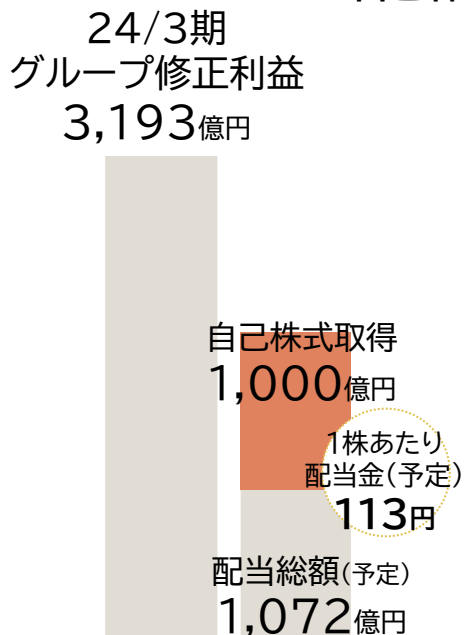
- ▶ 24/3期の株主還元は、新中期経営計画で掲げた「グループ修正利益の過去3年平均に対する配当性向40%以上」を早期適用し、1株あたり配当金113円(期初予想対比+27円増)を決定<sup>(1)</sup>。追加還元としては、上限1,000億円とする自己株式取得を決定済(24/3期の単年度利益に対する総還元性向は65%)
- ▶ 25/3期の1株あたり配当金は、配当性向40%以上を前提とし、122円(前期比+9円増)を予想

## 株主還元

〔自己株式消却方針〕 用途が見込まれない自己株式は保有しないものとし、用途が見込まれない自己株式を保有している状態が生じた場合には、適切な時期に自己株式の消却を行います

### 24/3期 株主還元

1株あたり配当金は前期比27円増配の113円  
自己株式取得は上限1,000億円とすることを決定済



#### 追加還元

- 自己株式取得  
上限1,000億円を決定(3月29日公表済)
- 資本充足率(ESR) : 224%(概算値)
- 戦略的な投資機会や当社株価の状況 などを考慮

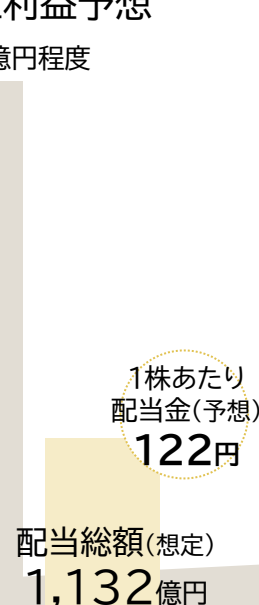
#### 現金配当

- 新中計で公表した配当性向40%を  
24/3期より早期適用することで、  
1株あたり配当金は113円(前期比+27円)

### 25/3期 株主還元(予想)

3年平均グループ修正利益は増益、  
配当性向40%を適用した結果として、  
1株あたり配当金は、122円を予想

25/3期  
グループ修正利益予想  
3,400億円程度



#### 追加還元

- 今後の資本充足率の水準等を踏まえ、  
機動的・柔軟な追加還元を検討  
(総還元性向の目安: 中期平均50%)

#### 現金配当

- 25/3期グループ修正利益通期予想を含めた過去3年平均のグループ修正利益は増益、  
配当性向40%を適用し、1株あたり配当金  
は122円(24/3期比 +9円)を予想  
※うち中間配当金は61円

(1) 6月の株主総会での決議を経て確定



本資料の問い合わせ先  
第一生命ホールディングス株式会社  
経営企画ユニット IRグループ

## 免責事項

本プレゼンテーション資料の作成にあたり、第一生命ホールディングス株式会社(以下「当社」という。)は当社が入手可能なあらゆる情報の正確性や完全性に依拠し、それを前提としていますが、その正確性または完全性について、当社は何ら表明または保証するものではありません。本プレゼンテーション資料に記載された情報は、事前に通知することなく変更されることがあります。本プレゼンテーション資料およびその記載内容について、当社の書面による事前の同意なしに、第三者が公開または利用することはできません。

将来の業績に関して本プレゼンテーション資料に記載された記述は、将来予想に関する記述です。将来予想に関する記述には、これに限りませんが「信じる」、「予期する」、「計画」、「戦略」、「期待する」、「予想する」、「予測する」または「可能性」や将来の事業活動、業績、出来事や状況を説明するその他類似した表現を含みます。将来予想に関する記述は、現在入手可能な情報をもとにした当社の経営陣の判断に基づいています。そのため、これらの将来に関する記述は、様々なリスクや不確定要素に左右され、実際の業績は将来に関する記述に明示または黙示された予想とは大幅に異なる場合があります。したがって、将来予想に関する記述に依拠することのないようご注意ください。新たな情報、将来の出来事やその他の発見に照らして、将来予想に関する記述を変更または訂正する一切の義務を当社は負いません。

2024年3月期決算報告 財務・業績の概況

①契約の状況等

		2023年3月末	2023年9月末	2024年3月末
新契約年換算保険料(グループ)	(百万円)	393,631 (+25.7)	239,568 (+29.1)	502,985 (+27.8)
うち第一生命分	(百万円)	46,231 (△38.0)	22,346 (△11.6)	57,567 (+24.5)
うち第三分野	(百万円)	29,577 (△38.7)	13,916 (△14.6)	26,873 (△ 9.1)
うち第一フロンティア生命	(百万円)	220,747 (+87.2)	149,980 (+58.4)	301,280 (+36.5)
うちプロテクティブ	(百万円)	64,602 (+ 2.1)	36,729 (+ 3.5)	83,642 (+29.5)
うちTAL	(百万円)	9,976 (△28.5)	6,559 (+32.3)	13,648 (+36.8)
うち第一生命ベトナム	(百万円)	36,994 (+28.0)	12,082 (△36.5)	21,907 (△40.8)
保有契約年換算保険料(グループ)	(百万円)	4,525,021 (+ 6.9)	4,773,836 (+ 6.3)	4,810,831 (+ 6.3)
うち第一生命分	(百万円)	1,997,790 (△ 2.7)	1,968,204 (△ 3.0)	1,949,487 (△ 2.4)
うち第三分野	(百万円)	701,909 (△ 1.0)	697,001 (△ 1.5)	690,455 (△ 1.6)
うち第一フロンティア生命	(百万円)	964,485 (+ 7.4)	1,106,466 (+18.0)	1,177,569 (+22.1)
うちプロテクティブ	(百万円)	680,550 (+13.8)	772,397 (+ 9.0)	766,244 (+12.6)
うちTAL	(百万円)	549,638 (+22.2)	593,038 (+ 5.9)	601,357 (+ 9.4)
うち第一生命ベトナム	(百万円)	124,206 (+29.2)	133,551 (+10.5)	122,080 (△ 1.7)
連結保険料等収入	(百万円)	6,654,426 ( - )	3,682,294 (+11.9)	7,526,357 (+13.1)
うち 第一生命	(百万円)	2,296,892 (+ 0.9)	1,146,952 (△ 0.8)	2,289,825 (△ 0.3)
うち個人保険分野	(百万円)	1,386,036 (△ 7.7)	657,815 (△ 4.3)	1,327,956 (△ 4.2)
うち団体保険分野	(百万円)	768,909 (+16.0)	419,607 (+ 6.1)	834,284 (+ 8.5)
うち第一フロンティア生命	(百万円)	2,612,666 (+73.8)	1,574,235 (+28.1)	3,501,062 (+34.0)
うちプロテクティブ	(百万円)	809,517 (+11.3)	461,076 (+ 5.6)	873,603 (+ 7.9)
うちTAL	(百万円)	686,038 ( - )	395,181 (+12.8)	776,872 (+13.2)
うち第一生命ベトナム	(百万円)	125,615 (+28.5)	61,419 (△ 2.7)	117,915 (△ 6.1)
保有契約高(国内グループ生保合算値)	(百万円)	96,123,361 (△ 3.8)	95,931,535 (△ 2.0)	95,277,058 (△ 0.9)
うち第一生命	(百万円)	83,727,811 (△ 5.4)	81,830,476 (△ 4.9)	80,039,779 (△ 4.4)
解約・失効年換算保険料(第一生命)	(百万円)	66,864 (+ 1.2)	36,183 (+13.5)	73,989 (+10.7)

\* ( )内は前年同期比増減率

- (注) 1. グループとは第一生命、第一フロンティア生命、ネオファースト生命、アイベット、プロテクティブ、TAL、パートナーズ・ライフ、第一生命ベトナム、第一生命カンボジア、第一生命ミャンマーの10社  
国内グループ生保とは第一生命、第一フロンティア生命、ネオファースト生命の3社  
2. プロテクティブ、第一生命ベトナム、第一生命カンボジア、第一生命ミャンマーの決算日は12月31日  
3. 新契約年換算保険料及び保有契約年換算保険料のうち、アイベット、プロテクティブの損害保険、TAL、パートナーズ・ライフ、第一生命ミャンマーの団体保険を含む  
4. 保険料等収入のうち個人保険分野は個人保険+個人年金、団体保険分野は団体保険+団体年金の合計保険料(再保険収入は含まない)  
5. 2023年3月末は、TAL、パートナーズ・ライフにおいて、IFRS17を適及適用したものの  
6. 保有契約高、解約・失効年換算保険料は個人保険+個人年金保険  
7. 解約・失効は、失効後復活契約を失効と相殺せずに算出、「減額」は含まない

②資産の状況等

		2023年3月末	2023年9月末	2024年3月末
連結総資産	(億円)	616,536 (△ 6.4)	653,974 (+ 2.3)	675,403 (+ 9.6)
連結実質純資産額	(億円)	72,650 (△ 30.3)	62,725 (△ 11.4)	75,326 (+ 3.7)
連結ソルベンシー・マージン比率	(%)	704.1	653.6	692.6

(注) 2023年3月末の連結総資産は、TAL、パートナーズ・ライフにおいて、IFRS17を適及適用したものの

\* ( )内は前年同期比増減率

③基礎利益・順ざや・利回り等

		2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期予想
グループ基礎利益	(百万円)	363,485 ( - )	525,198 (+44.5)	5,300億円程度の見込
うち 国内保険事業合算値	(百万円)	224,613 (△ 49.4)	339,981 (+51.4)	3,400億円程度の見込
うち 第一生命	(百万円)	257,143 (△ 36.9)	331,002 (+28.7)	2,800億円程度の見込
うち 第一フロンティア生命	(百万円)	△ 23,222 ( - )	8,328 ( - )	増加の見込
うち ネオファースト生命	(百万円)	△ 9,691 ( - )	△ 965 ( - )	マイナスの見込
うち 海外保険事業合算値	(百万円)	148,797 ( - )	161,424 (+ 8.5)	横ばいの見込
うち プロテクティブ	(百万円)	85,127 (+75.3)	70,503 (△ 17.2)	横ばいの見込
うち TAL	(百万円)	43,573 ( - )	68,524 (+57.3)	横ばいの見込
うち 第一生命ベトナム	(百万円)	18,897 (+ 6.2)	17,532 (△ 7.2)	横ばいの見込
うち その他(アセットマネジメント事業等)	(百万円)	△ 9,926 ( - )	23,792 ( - )	横ばいの見込

\* ( )内は前年同期比増減率

- (注) 1. グループ基礎利益は、第一生命、第一フロンティア生命、ネオファースト生命の基礎利益、プロテクティブの税引前営業利益、TAL、パートナーズ・ライフの基礎的な利益(税引前換算)、アイベット、第一生命ベトナム、第一生命カンボジア、第一生命ミャンマーの税引前利益、関連会社の持分利益(税引前換算)等を合算し、グループの内部取引の一部を相殺した数値を掲載  
2. 2023年3月期は、TAL、パートナーズ・ライフにおいて、IFRS17を適及適用したものの

		2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期予想
順ざや額(国内グループ生保合算値)	(億円)	1,192 (△ 455)	924 (△ 268)	横ばいの見込
うち 第一生命	(億円)	820 (△ 486)	501 (△ 318)	横ばいの見込
うち 第一フロンティア生命	(億円)	376 (+ 31)	423 (+ 46)	横ばいの見込
うち ネオファースト生命	(億円)	△ 5 (+ 0)	0 (+ 4)	横ばいの見込

(注) 1. 負値の場合は逆ざや額

\* ( )内は前年同期比増減率

2. 第一生命、第一フロンティア生命、ネオファースト生命の合算値を掲載

		2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期予想
基礎利益上の運用収支等の利回り(第一生命)	(%)	2.19	2.04	横ばいの見込
運用利回り(一般勘定)(第一生命)	(%)	2.31	2.08	増加の見込
平均予定利率(第一生命)	(%)	1.89	1.85	低下の見込



④基礎利益の内訳  
(国内グループ生保合算値)

		2023年3月期		2024年3月期	
基礎利益	(百万円)	224,229	(△ 219,374)	338,365	(+ 114,136)
順ざや額	(百万円)	119,223	(△ 45,548)	92,416	(△ 26,806)
最低保証に係る責任準備金の増減による影響	(百万円)	1,765	(+ 5,051)	17,130	(+ 15,364)
保険関係損益	(百万円)	103,240	(△ 178,876)	228,818	(+ 125,577)

(注) 1. 最低保証に係る責任準備金等を繰り入れた場合は基礎利益を減少させる要因になり、戻し入れた場合は基礎利益を増加させる要因になる \* ( )内は前年同期比増減実額  
2. 第一生命、第一フロンティア生命、ネオファースト生命の合算値を掲載

(第一生命)

		2023年3月期		2024年3月期	
基礎利益	(百万円)	257,143	(△ 150,491)	331,002	(+ 73,858)
順ざや額	(百万円)	82,067	(△ 48,699)	50,169	(△ 31,897)
最低保証に係る責任準備金の増減による影響	(百万円)	0	( - )	0	( - )
保険関係損益	(百万円)	175,076	(△ 101,792)	280,832	(+ 105,756)
うち危険差益	(百万円)	166,715	(△ 110,626)	251,848	(+ 85,132)

\* ( )内は前年同期比増減実額

⑤準備金(国内グループ生保合算値)

		2023年3月末		2023年9月末		2024年3月末	
責任準備金(除く危険準備金)	(百万円)	36,535,696	(△ 1,174,136)	37,183,471	(+ 130,494)	36,782,611	(+ 246,914)
うち一般勘定(除く危険準備金)	(百万円)	34,242,336	(△ 884,053)	35,040,395	(+ 411,611)	34,681,697	(+ 439,361)
うち特別勘定(除く危険準備金)	(百万円)	2,293,360	(△ 290,082)	2,143,075	(△ 281,117)	2,100,913	(△ 192,447)
価格変動準備金	(百万円)	305,560	(+ 18,202)	314,661	(+ 16,001)	324,362	(+ 18,802)
危険準備金	(百万円)	700,768	(△ 15,222)	717,089	(△ 4,884)	690,964	(△ 9,803)
危険準備積立金	(百万円)	0	( - )	0	( - )	0	( - )
価格変動積立金	(百万円)	0	( - )	0	( - )	0	( - )

(注) 1. 危険準備積立金・価格変動積立金は、剰余金処分後の残高を掲載 \* ( )内は前年同期比増減実額  
2. 第一生命、第一フロンティア生命、ネオファースト生命の合算値を掲載

⑥含み損益

		2023年3月末		2023年9月末		2024年3月末	
有価証券	(百万円)	2,659,453	(△ 1,779,835)	2,074,974	(△ 338,263)	2,788,934	(+ 129,481)
うち国内株式	(百万円)	1,947,431	(△ 14,556)	2,287,897	(+ 547,925)	2,844,072	(+ 896,640)
うち国内債券	(百万円)	662,690	(△ 1,141,577)	△ 377,766	(△ 1,123,403)	△ 477,731	(△ 1,140,422)
うち外国証券	(百万円)	38,781	(△ 596,792)	147,832	(+ 235,631)	382,598	(+ 343,816)
不動産	(百万円)	523,494	(+ 35,852)	526,662	(+ 35,922)	556,124	(+ 32,630)
その他共計	(百万円)	3,141,776	(△ 1,771,584)	2,490,962	(△ 364,117)	3,213,105	(+ 71,329)

(注) 1. 不動産の含み損益は国内不動産(含む借地権)を対象とし、再評価前の水準 \* ( )内は前年同期比増減実額  
2. 第一生命の実績を掲載

⑦運用実績

		2023年度実績	
国内株式	(百万円)	828,284	
国内債券	(百万円)	857,871	
外国株式等	(百万円)	182,116	
外国債券	(百万円)	△ 711,987	
不動産	(百万円)	△ 14,908	

(注) 第一生命の実績を貸借対照表価額ベースで掲載

⑧資産の含み損益がゼロになる水準

		2024年3月末時点	
国内株式(日経平均)	(円)	11,500	
国内株式(TOPIX)	(ポイント)	790	
国内債券	(%)	0.6	
外国証券	(円)	128	

(注) 1. 国内株式は日経平均およびTOPIXに連動させ、株式の評価基準にあわせて算出  
2. 国内債券は10年新発国債利回り換算し、小数点第1位まで算出  
3. 外国証券はドル円換算にて算出  
4. 第一生命の水準を掲載

⑨2025年3月期の業績見通し

		2025年3月期予想	
連結保険料等収入		減少の見込	
グループ基礎利益		5,300億円程度の見込	
保有契約年換算保険料(グループ)		横ばいの見込	
保有契約高(国内グループ生保合算値)		減少の見込	

⑩社員数

		2023年3月末	2023年9月末	2024年3月末
営業職	(人)	38,604 (△ 6.9)	37,563 (△ 6.7)	37,150 (△ 3.8)
内勤職	(人)	10,508 (△ 3.7)	10,447 (△ 4.1)	9,886 (△ 5.9)

(注) 1. 社員数(営業職)には、当社と委任契約を締結しかつ生命保険募集人登録をしているもので、その他補助的業務に従事するものを含む

\* ( )内は前年同期比増減率

2. 第一生命の実績を掲載

⑪配当の状況(2024年3月期決算に基づく配当準備金繰入額)

		2023年3月期決算に基づく 配当準備金繰入額	2024年3月期決算に基づく 配当準備金繰入額
個人保険	(百万円)	20,626 (+18.9)	13,223 (△ 35.9)
個人年金	(百万円)	0 ( - )	0 ( - )
団体保険	(百万円)	59,681 (+ 1.5)	58,073 (△ 2.7)
団体年金	(百万円)	14,299 (+47.3)	14,501 (+ 1.4)

\* ( )内は前年同期比増減率

⑫金融機関窓販の状況(第一生命と第一フロンティア生命の合算値)

			2023年3月期	2024年3月期
変額年金保険	新契約件数	(件)	777 (△ 74.7)	236 (△ 69.6)
	金額(収入保険料)	(百万円)	3,041 (△ 80.3)	376 (△ 87.6)
定額年金保険	新契約件数	(件)	124,523 (+161.3)	154,050 (+23.7)
	金額(収入保険料)	(百万円)	736,939 (+146.1)	932,643 (+26.6)

(注) 金融機関とは銀行、証券会社、信託銀行、信用金庫

\* ( )内は前年同期比増減率

			2023年3月期	2024年3月期
変額一時払 終身保険	新契約件数	(件)	127 (△ 55.6)	41 (△ 67.7)
	金額(収入保険料)	(百万円)	1,300 (△ 67.0)	458 (△ 64.7)
定額一時払 終身保険	新契約件数	(件)	70,435 (+56.4)	67,041 (△ 4.8)
	金額(収入保険料)	(百万円)	668,581 (+52.2)	716,287 (+ 7.1)

(注) 金融機関とは銀行、証券会社、信託銀行、信用金庫

\* ( )内は前年同期比増減率

			2023年3月期	2024年3月期
定額一時払 養老保険	新契約件数	(件)	0 (△ 100.0)	0 ( - )
	金額(収入保険料)	(百万円)	0 (△ 100.0)	0 ( - )

(注) 金融機関とは銀行、証券会社、信託銀行、信用金庫

\* ( )内は前年同期比増減率

その他質問項目(2024年3月期)

○変額年金保険等の最低保証に係る一般勘定の責任準備金繰入・戻入の状況

			2023年3月期	2023年9月期	2024年3月期
変額年金保険等の 最低保証に係る 一般勘定の 責任準備金繰入・戻入	第一生命	(億円)	0	0	0
	第一フロンティア生命	(億円)	△ 17	△ 166	△ 171
	第一、第一フロンティア合算値	(億円)	△ 17	△ 166	△ 171

(注)繰入額についてはプラスで表示、戻入額についてはマイナスで表示